

# 看護部

看護部長 康 明子

平成24年10月27日にJCI認証を取得し、今年の10月は再審査の年であった。

安全で安心できる看護を提供する上では、JCI再認証を取得することが医療・看護の質を保障することになる。

看護部の目標を5つ挙げ、活動をした。

1. 安全で安心できる看護を提供する
2. 看護実践力・臨床教育力・看護管理力の育成を強化する
3. 活気ある職場・元気の出る職場づくりを推進する
4. 病院経営への積極的参画をする
5. 地域の健康と生活を守るチーム医療を提供する

活動の詳細はBSCシート参照

## 【顧客の視点】

戦略目標は3つ、①患者満足度の向上、②職員満足度の向上、③やりがいと継続できる職場環境づくりを挙げた。

1. 患者満足度の向上評価は、「患者の声」の内容が不満内容から安心して診察が出来た等という声に変化してきている。しかし、一部の看護職員への接遇の悪さを指摘されていることも事実である。より一層、ホスピタリティ委員会の活動強化と接遇研修への全員参加を引き続き実行していく事が求められている。
2. 職員満足度の向上評価は、退職率18.8%と減少傾向にあるが全国的にも高い数値を出している。また、残業時間は平均20.1時間/人/月であり、週休消化がその月にできなかった事が4回(10.11.1.2)あった。適正配置や時間外減少を試みるも根本的な満足にはつながらなかった。
3. やりがいと継続できる職場環境づくりの評価は、適正人員配置がままならず人員不足に悩んだ。そ

の影響が全体の目標達成に影響が及んだ。当施設は、中途採用を継続的に実施することが必要と考える。次年度も職場環境(人員の確保・時間外勤務等)は喫禁の課題である。

## 【財務の視点】

戦略目標は2つ、①診療報酬の適切な取得、②事業拡大への取り組みを挙げた。

1. 診療報酬の適切な取得の評価は、看護職員夜間配置12:1加算の1は維持する為、急なベットコントロールとそれに伴い夜間看護師の調整等皆の協力の下で遵守できた。

看護必要度の15%以上は、研修を院内外で行い、絶えず19~20%以上は確保できた。

小児科医師の不足によりNICU6床を平成27年3月をもって閉鎖した。その影響で助産師・看護師の退職が8名予定外だった。地域住民の要請もありNICUが稼働できることを切に願っている。

2. 事業拡大への取り組みの評価は、4月6日をもって地下の手術室3室が外傷整形外科専用の手術室としてオープンした。件数は平均7件/日あり、年間1,674件で、ドクターヘリによる搬送も月3件と夜間の緊急手術も18時間に及んだ。

バースセンター19床の来年オープンに向けて、プロジェクトが毎月話し合いを業者交えて準備しつつ、院内の助産師教育を医師の下強化している。又、質を落とすことなく異動人員の準備もアンケートを取りながら、皆の夢実現にむけて活動した。

## 【業務プロセスの視点】

戦略目標は3つ、①安全で安心な看護の提供、②看護の質保証、③看護の質改善である。

1. 安全で安心な看護の提供の評価は、転倒転落発生率3%としたが、年間データとして目標達成は出来なかったが、昨年3.08%から3.05%と減少して

いる。また、手洗い遵守率は83.2%・MRSA発生数が156件（昨年より2件減少）・VREは18件であった。

2. 看護の質保証の評価は、JCI再認証を10月3日取得する。このプロセスの中で、職員一同一丸となり固定チームナーシングも強化してきている。看護師のみならず看護補助者の研修をもタイムリーに実施している。手順書の作成をすることにより病棟毎で異なることがないようにしてきた。学会活動のも認定看護師のみならず、病棟看護師も徹極的に学会活動をしている。学会発表者5名。
3. 看護の質改善評価は、申し送りのみならずウォーキングカンファレンスを業務委員会主催で全病棟に浸透してきている。看護記録監査も毎月行い、記載率は87.8%迄きている。

#### 【学習と成長の視点】

戦略目標は、①新人看護師が適応できる環境と体制づくり、②リーダー層の育成、③看護管理者のマネジメント力の発揮、④特定診療看護師の研修支援、⑤認定看護師の活動支援

1. 新人看護師が適応できる環境と体制づくりの評価は、集合教育と分散教育のバランスを考え、ナー

シングスキル80%以上クリアできている。その都度、声掛けしプリセプターへの配慮をも実行している。

2. リーダー層の育成評価は、部署から病院全体が見ることができ、また、病院全体から自部署を見ていくことができるよう先輩・主任・師長より指導を継続的に受けている。また、徳洲会看護部門の教育研修にも参加できるよう意図的に動いている。
3. 看護管理者のマネジメント力の発揮については、職位別かいぎの時間を活用し勉強会を実施。院外の看護管理者研修に2名参加し、無事修了した。本部の管理者初期研修2名・上級管理者研修に2名参加している。また、外部講師による人間関係論・対話の仕方・看護倫理研修等事例を用いて研修をした。継続していく。
4. 特定看護師の支援の評価としては、特定診療看護師の管理規定及び組織体制や委員会などの準備に尽力をした。

#### 【総括】

職員が楽しく夢をもって働き続ける職場を創り上げる為より一層皆の力を結集する。

平成27年度看護部教育実績 レベル I

研 修	研修日時	研修時間	目 標	内容・方法	講師・アドバイザー	参加人数
1) 入職式	4月1日(水) 13:00~17:00	4時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入職式・オリエンテーションに参加し、病院の理念・方針を理解し職場適応できる</li> <li>・病院職員としての心構え、規則について理解できる</li> <li>・医療安全・感染管理について院内活動を理解し、行動に移すことができる</li> </ul>	病院の理念・概要 医療人としての行動規範(倫理) 就業規則について 個人情報保護	鈴木隆夫理事長 塩野正喜病院長 小林修三副院長 芦原教之課長補佐 倉島孝	84名
2) 新入職者 全体研修	4月2日(木) 4月3日(金) 9:00~17:00	14時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職業人としての職業倫理、個人情報保護の基本的な知識がわかり、遵守の必要性を理解できる</li> <li>・入職式に参加し、職員としての自覚を持つと共にモチベーションを高められる</li> </ul>	院内ハラスメントへの取り組み JCI 認証への取り組み 医療安全管理 施設管理と安全性 保険診療について 感染予防対策 部署紹介 福利厚生 マナー研修	松本準副主任 権藤学司副院長 浅野昌子副主任 高室昌司技士長 河上久光課長補佐 佐藤守彦医師 須賀潤 JAL アカデミー	
3) 看護部オ リエ ン テ ー シ ョ ン	4月6日(月) ~8日(水) 9:00~17:00	21時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湘南鎌倉総合病院看護部の理念・方針を理解し、円滑に職場適応できる</li> <li>・当院の看護師としての自覚を持つと共に専門職業人としてのスタートであることが自覚できる</li> <li>・湘南鎌倉総合病院の基本的看護実践マニュアルに基づき日常的に使われる看護技術の修得を行う</li> </ul>	看護部の理念と組織運営 看護部の概要・組織図 専門職業人のモラル・暴力ハラスメント対策 看護部教育の概要と教育システム 薬剤の取り扱いと管理 患者の安全と事故防止 感染予防対策について 身だしなみ 看護業務・看護方式について 看護記録・看護必要度・ミューズについて 看護過程について 電子カルテ操作 看護協会活動 新人看護師技術習得について(eラーニング) 針刺し事故防止 部署紹介 患者移乗 検査機器の取り扱い	康明子看護部長 渥美清恵師長 仲鉢英夫薬剤部長 浅野昌子副主任 平新加代子看護師 後藤明美師長 山下昭二師長 鳥袋朋子副看護部長 南出千恵師長 鈴木陽子副主任 中山美加師長 栗原大輔副室長 高田検査技師	91名 (転勤者・3月入職者含む)

4) ME 勉強会	4月9日(木) 9:00~12:00 13:30~16:30	3時間	・酸素ボンベ、輸液ポンプ、シリンジポンプ・AED・モニター・低圧持続吸引の操作方法が理解できる	輸液ポンプ・シリンジポンプ/酸素ボンベ/除細動器	高室昌司 臨床工学技師長	91名
5) 褥瘡予防に有効なポジショニング	4月12日(日) 9:00~10:30 13:00~14:30	1.5時間	・体位変換・オムツ交換の実践を学ぶ	体位変換とオムツ交換	田村律子師長	91名
6) 血糖測定	4月12日(日) 10:30~12:00 14:30~16:00	1.5時間	・血糖測定の方法が理解できる ・安全な手技の基本が理解できる	血糖測定 インスリン自己注射指導	手塚奈央子主任	91名
7) BLS	4月12日(日) 9:00~12:00 13:30~16:30	3時間	・急変時対応の訓練を通し、緊急時の対応が理解できる ・急変時の報告、連絡、相談が理解できる	BLS 実技訓練	奈良唯唯子副主任	91名
8) フィジカルアセスメント	<第1回> 5月16日(土) 13:30~15:00 5月22日(金) 13:30~15:00 <第2回> 7月6日(月) 15:15~16:45 7月27日(月) 15:15~16:45 <第3回> 9月5日(土) 17:30~19:00 11月24日(火) 17:30~19:00 <第4回> 12月21日(月) 17:30~19:00 12月24日(木) 17:30~19:00	1.5時間 8回実施 計12時間	・基礎的な症状のとらえ方を理解し、実践力を身につけることができる ・症状の見方 ・呼吸器、循環器疾患	フィジカルアセスメント バイタル・呼吸	石川雄一副主任	66名
9) 循環器看護	<第1回> 5月16日(土) 15:15~16:45 5月22日(金) 15: 15~16:45 <第2回> 11月16日(月) 17:30~19:00 11月28日(土) 17:30~19:00	1.5時間 4回実施 計6時間	・心電図の正しい見方を理解する ・危険な不整脈がわかる	講義	鳥袋朋子副看護部長	66名
10) 看護過程	6月2日(火) 13:30~15:00 6月12日(金) 13:30~15:00	1.5時間 2回実施	・看護過程の概念について学生時の学びを復習する機会を持ち、看護過程の重要性を理解する	講義	小幡三智子主任	63名

		計3時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>看護展開システムを理解する</li> <li>今後の自己の看護展開の実践に役立てる</li> </ul>			
11) フォロ アップ研修	<3ヶ月> 6月2日(火) 14:45~16:45 6月12日(金) 14:45~16:45 <6ヶ月> 9月4日(金) 17:30~19:00 9月11日(金) 17:30~19:00	1.5時間 4回実施 6時間	<3ヶ月> <ul style="list-style-type: none"> <li>環境になじめ、人間関係が円滑に構築されているか確認する</li> <li>他部署間で体験や気持ちを共有し、今後の仕事への活力を得る</li> </ul> <6ヶ月> <ul style="list-style-type: none"> <li>グループワークで同期の看護師との思いを共有・共感し、自己の6ヶ月を振り返ることができる</li> <li>振り返りから自己の課題を認識し、目標を持って行動できるようになる</li> </ul>	講義 グループワーク	松本準副主任	59名
12) 採血・静 脈注射	6月14日(日) 8:30~12:30 6月14日(日) 13:00~17:00 6月21日(日) 8:30~12:30	3時間 3回実施 9時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>静脈注射や筋肉注射、採血の基礎知識を理解し、安全な薬剤投与を行う事ができる</li> </ul>	講義 実技	岸田紀美副主任 石井孝恵副主任 倉田綾子副主任	66名
13) 麻薬・ 輸血管理	7月9日(木) 13:30~17:00 7月23日(木) 13:30~17:00	3.5時間 2回実施 計7時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切な輸血、麻薬の取り扱い方を知ることができる</li> <li>インシデント事例より、安全な輸血・麻薬管理について学ぶ</li> </ul>	講義 演習	萬淳史主任 榎恭佑検査技師	66名
14) 褥瘡対策 の予防と 治療	<予防的ケア> 7月6日(月) 13:30~15:00 7月27日(月) 13:30~15:00 <治療的ケア> 8月5日(水) 17:30~19:00 8月19日(水) 17:30~19:00	1.5時間 4回実施 計6時間	<予防的ケア> <ul style="list-style-type: none"> <li>褥瘡の定義・発生要因・好発部位が理解できる</li> <li>褥瘡予防に適したポジショニングの原則、方法が理解できる</li> <li>体圧分散寝具の特徴と適応が理解でき、適切に選択できる</li> </ul> <治療的ケア> <ul style="list-style-type: none"> <li>皮膚の構造と役割が理解できる</li> <li>創傷治療過程が理解できる</li> <li>球形部へ被覆材が適切に貼付できる</li> </ul>	講義 デモンストレーション テスト	望月利絵主任	64名
15) 患者移乗	7月30日(木) 18:00~19:00 8月20日(木) 18:00~19:00	1時間 2回実施 計2時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボディメカニクスに則った患者の移乗方法を体得する</li> </ul>	講義 実技	理学療法士 7~8名	63名
16) 看護観発 表会	1月23日(土) 17:30~19:30 1月25日(月) 17:30~19:30	2時間 3回実施 計6時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>患者さんとの関わりから看護師として大切にしたいことがわかる</li> <li>看護専門職としての自己の姿勢を振り返り成長したこと、今後の課題を明らかに出来る</li> <li>看護専門職として自己の成長を表現でき文章でまとめ他者に伝えられる</li> </ul>	発表	康明子看護部長 渥美清恵師長	52名

平成27年度看護部教育実績 レベルⅡ

研修時間	目標	内容・方法	講師・アドバイザー	参加人数
1.5時間 2回実施 計3時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生命倫理、倫理観についての概念を理解することができる</li> <li>・日常生活での倫理についてイメージすることができる</li> <li>・患者中心の看護とは何か、レポートで自分の意見を述べるすることができる</li> </ul>	講義	勝山貴美子教授 (院外講師)	89名
1.5時間 2回実施 計3時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケーススタディのまとめ方を学び、今後の進行がイメージできる</li> <li>・倫理的配慮が理解できる</li> <li>・レポートやスライドの作成方法をイメージできる</li> </ul>	講義	松本智恵師長	84名
1.5時間 2回実施 計3時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リーダーシップの基本を知る</li> <li>・リーダーの役割を知る</li> <li>・メンバーシップについて考え、自身のメンバーとしての課題を明らかにする</li> </ul>	講義 レポート（リーダー体験）	長坂洋子師長	90名
1.5時間 2回実施 計3時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な症状から危険、急変を予測した看護がわかる</li> </ul>	講義	奈良唯唯子副主任	86名
1.5時間 2回実施 計3時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリセプターの役割について理解することができる</li> <li>・プリセプターとプリセプティーの関係について理解することができる</li> <li>・自分がなりたいプリセプター像をイメージすることができる</li> </ul>	講義	伊藤真弓師長	89名
2.0時間 3回実施 計6時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・患者の理解が深まり、看護観が深められる</li> <li>・ケーススタディの発表を聞くことで看護の視野が広がる</li> <li>・ケーススタディの発表を体験する</li> </ul>	発表	康明子看護部長 島袋朋子副看護部長 渥美清恵師長 各所属長 教育委員	77名

平成27年度看護部教育実績 レベルⅢ

<p>1)プリセプターフォロー 研修</p>	<p>&lt;3ヶ月&gt; 6月22日(月) 17:30~19:00 6月27日(土) 17:30~19:00 &lt;6ヶ月&gt; 9月7日(月) 17:30~19:00 9月10日(土) 17:30~19:00</p>	<p>1.5時間 4回実施 計6時間</p>	<p>&lt;3ヶ月&gt; ・プリセプターとしての悩み・思いを共有できる ・プリセプターの役割を理解できる ・今後の教育的関わりについて学ぶことができる ・今後のプリセプター活動への意欲につながる &lt;6ヶ月&gt; ・プリセプターとしての成功事例を通して「指導の方法」を共有することができる ・悩みを共有することができる</p>	<p>講義 グループワーク</p>	<p>池田万葉主任</p>	<p>47名</p>
<p>2)フィジカルアセスメント</p>	<p>&lt;第1回&gt; 7月4日(土) 17:30~19:00 7月11日(土) 17:30~19:00 &lt;第2回&gt; 12月17日(木) 17:30~19:00 12月22日(火) 17:30~19:00</p>	<p>1.5時間 4回実施 計6時間</p>	<p>&lt;第1回&gt; ・バイタルサインの見方、症状の見方が指導できる ・呼吸器・循環器疾患患者の観察について指導ができる &lt;第2回&gt; ・腹部・脳神経系のアセスメント能力を高めることができる ・腹部・脳神経系疾患患者の観察について指導ができる</p>	<p>講義 グループワーク</p>	<p>再田ちづる 看護師</p>	<p>84名</p>
<p>3)人間関係論</p>	<p>6月19日(金) ~20日(土) 7月17日(金) ~18日(土) 8月30日(日) ~31日(月) 1日目 10:00~16:30 2日目 9:00~15:00</p>	<p>1泊2日 (12.5時間) 3回実施 計37.5時間</p>	<p>・自分の周囲の環境全てを通して、自己を理解し他者との関わりを考えることができる ・自己の傾向を理解し、他者との関係作りを学ぶことができる ・相手を理解し、共感的態度や受容的態度を学ぶことができる ・看護専門職として、相手との関わりを考え適切な言葉表現ができる ・臨床を離れ、環境を変えた場所でリフレッシュを図ることができる ・同期との連帯感を図り、個々のやる気を向上することができる</p>	<p>宿泊研修 (湘南国際村) 講義・ グループセッション 懇親会</p>	<p>岸良範教授 (院外講師)</p>	<p>58名</p>
<p>4)リーダーシップ研修</p>	<p>10月17日(土) 17:30~19:00 10月24日(土) 17:30~19:00</p>	<p>1.5時間 2回実施 計3時間</p>	<p>・リーダーの役割を知り、理想のリーダー像に近づくための自己の課題を見いだす ・リーダーに必要なものは何かを学び、自部署でリーダーとしての役割を果たすためのイメージ作りができる ・頼れるリーダーについてのイメージを描く ・リーダーとして成長するための自己の課題を見いだす</p>	<p>講義 グループワーク</p>	<p>渥美清恵師長</p>	<p>74名</p>

平成27年度看護部教育実績 レベルⅣ

研修	研修日時	時間	目標	内容・方法	講師・アドバイザー	参加人数
1) 看護倫理	6月4日(木) 17:30~19:00 6月18日(木) 17:30~19:00	1.5時間 2回実施 計3時間	日常業務での倫理的ジレンマを事例検討する	講義 グループワーク レポート	勝山貴美子教授 (院外講師)	58名
2) 看護研究の進め方	<概論編> 毎月第3木曜 18:00~19:30 5月21日(木) 6月18日(木) 7月16日(木) 8月20日(木) 9月17日(木) 10月15日(木) 11月19日(木) 12月17日(木) <実践編> 偶数月第2木曜 18:00~19:30 6月11日(木) 8月13日(木) 10月8日(木) 12月10日(木)	1.5時間 計18時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>臨床現場での問題意識をもつことができる</li> <li>問題意識から研究疑問へと発展させることができる</li> <li>研究疑問から適切な研究方法を選定することができる</li> <li>研究計画を作成後、倫理委員会に提出することができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>看護研究とは</li> <li>研究疑問を明確にする</li> <li>研究方法の検討</li> <li>研究における倫理的配慮</li> </ul>	難波貴代准教授 (院外講師)	のべ99名
3) リーダーシップ研修	12月3日(木) 17:30~19:00 12月14日(月) 17:30~19:00	1.5時間 2回実施 計3時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>組織におけるリーダーシップを学び、所属する組織における自己の役割を理解し、行動できるようになる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>リーダーシップとは</li> <li>看護におけるリーダーシップとは</li> <li>リーダーに必要なスキル</li> <li>リーダーシップを発揮する上でのコミュニケーション</li> </ul>	中山美加師長	55名

平成27年度看護部教育実績 レベルV

研修	研修日時	時間	目標	内容・方法	講師・アドバイザー	参加人数
1) 目標管理	5月23日(土) 17:30~19:00	1.5時間 計1.5時間	目標管理の概念が理解できる	・目標管理について ・看護部SWOT分析 ・看護部戦略マップ ・看護部BSC ・アクションシート ・研修報告書	島根容子師長	17名
2) 看護サービス管理	7月23日(木) 17:30~19:00 12月7日(月) 17:30~19:00	1.5時間 2回実施 計3時間	看護サービス管理の概念が理解できる	・サービスとは ・看護サービス管理とは ・看護サービス管理の対象 ・医療サービス・看護サービスの 特徴	康明子 看護部長	17名
3) 問題解決技法	11月29日(日) 9:00~17:00	7時間 計7時間	部署の問題解決に向けた取り組みについて学ぶ	・各部署での課題・目標を解決するための方法 ・問題解決の為のプロセス ・問題解決の為の具体的手法 ・部署での実践方法	小池智子 准教授 (院外講師)	18名

平成27年度看護部教育計画 専門領域 その他

目標

1. 実践の場における看護補助者の役割を明確にする
2. 医療を提供する場における看護チームの一員としての立場を理解する
3. 日常生活支援業務が円滑に行える

研究テーマ	研修日時	研修時間	目標	内容・方法	講師・アドバイザー	参加人数
補助者教育	5月22日(金)	1時間	医療制度の理解と当院の特徴、機能を知る。医療チームの中の看護補助者の役割を理解する。	1. 病院機能と組織理解・医療制度	講師 河上久光課長 医事課 島袋朋子	62名
	6月15日(月)	1時間				
		計2時間				
	7月9日(木)	1時間	無理なく患者移動が行える知識と技術を学ぶ	2. 看護倫理・個人情報保護ホスピタリティ	講師 島袋朋子師長 後藤明美師長	62名
	8月13日(木)	1時間				
		計2時間				
	8月28日(金)	1時間	安全・感染予防に対する院内の方針と手順の遵守、患者対応について学ぶ	3. 医療安全と感染(環境整備)	講師 平新加代子 感染認定看護師	63名
	9月25日(金)	1時間				
		計2時間				
	12月28日(月)	1時間	日常生活援助に関わる基本的な知識と知識と技術を学ぶ。	4. 日常生活援助 オムツのあてかた・食事介助 方法	講師 ST 三浦由起子	66名
1月25日(月)	1時間					
	計2時間					

平成27年度 院外研修参加一覧

	学会名・研修名	参加者数	開催日	主催
1	2015 国際医用画像総合展	1名	平成27年4月18日	日本ラジオロジー協会
2	認定看護管理者課程 ファーストレベル	1名	平成27年 5月8日～9月12日	国際医療福祉大学 看護生涯学習センター
3	第58回 日本糖尿病学会学術集会	1名	平成27年 5月21日～24日	日本糖尿病学会
4	「原稿を書く」～発信することの意義と具体的原稿の書き方～	5名	平成27年5月22日	徳洲会グループ看護部
5	第58回 日本糖尿病学会学術集会	1名	平成27年 5月23日～24日	日本糖尿病学会
6	実習指導者研修会	1名	平成27年 5月29日～1月15日	北里大学看護キャリア開発・研究センター
7	「看護記録の本質～日々の看護実践を活かすために～」	3名	平成27年6月4日	神奈川県看護協会 A群
8	はじめて学ぶKYT 高めようリスクアセスメント	1名	平成27年6月5日	神奈川県看護協会 A群
9	人間ドック健診情報管理指導士研修会	1名	平成27年 6月5日～6日	日本人間ドック学会
10	平成27年度 NST セミナー	2名	平成27年6月6日	一般社団法人日本病態栄養学会
11	リーダーナースのためのフィジカルアセスメント症状の変化を予測した看護を実践するために	2名	平成27年 6月11日, 12日	神奈川県看護協会 A群
12	重症度、医療・看護必要度評価者 院内指導者研修	14名	平成27年6月14日	S-QE研究会 日本臨床マネジメント学会
13	第20回 日本緩和ケア医療学会 学術大会	1名	平成27年 6月18～20日	日本緩和ケア医療学会
14	第60回日本透析医学会学術集会・総会	1名	平成27年 6月26日～28日	透析学会
15	看護管理Ⅰ ～主任看護師に求められる看護管理①	1名	平成27年 6月22日, 29日	神奈川県看護協会 A群
16	褥瘡対策のためのアセスメントと予防ケアの実際	1名	平成27年6月23日	神奈川県看護協会 A群
17	糖尿病足病変看護従事者研修	1名	平成27年 6月29日, 30日	神奈川県看護協会 A群
18	第60回日本透析医学会学術集会・総会	1名	平成27年6月26日	透析学会
19	日本放射線腫瘍学会 小線源治療部会 第17回学術大会	1名	平成27年 6月26日～27日	日本放射線腫瘍学会
20	臨床実習における看護学生への指導	1名	平成27年6月28日	積善会看護専門学校
21	災害時医療救護活動研究会	1名	平成27年7月3日	神奈川県保健福祉局医療部健康危機管理課
22	助産師実習指導者研修	1名	平成27年 7月4日, 5日 8月1日, 2日 10月24日, 25日	全国助産師教育協議会
23	臨地実習指導者研修 実習生の学びを支援するために	2名	平成27年 7月7日, 8日	神奈川県看護協会 A群
24	よくわかる! 高次脳機能障害	2名	平成27年7月13日	神奈川県看護協会 A群
25	摂食・嚥下障害のある患者の看護	1名	平成27年7月14日	神奈川県看護協会 A群
26	第13回 日本臨床腫瘍学会 学術集会	1名	平成27年 7月16日～18日	日本臨床腫瘍学会
27	平成27年度 透析療法従事職員研修	2名	平成27年 7月18日, 19日	公益財団法人 日本腎臓財団

28	湘南呼吸療法セミナー	1名	平成27年 7月18日, 19日	AARC, ICRC
29	明日からできる退院支援と退院調整	3名	平成27年7月24日	神奈川県看護協会 A群
30	第24回日本心血管インターベンション治療学会	2名	平成27年 7月30日～8月1日	日本心血管インターベンション治療学会
31	看護師実習指導者講習会	1名	平成27年 8月17日～12月17日	昭和大学保健医療学部
32	A0 Trauma Courses ORP	1名	平成27年 8月20～22日	A0財団
33	看護研究に役立つエクセル講座	1名	平成27年8月21日	東海大学医療技術短期大学 総合看護研究施設
34	第17回日本褥瘡学会学術集会	1名	平成27年 8月28日～29日	日本褥瘡学会
35	日本ホスピス在宅ケア研究会 全国大会	1名	平成27年8月29日	日本ホスピス在宅ケア研究会
36	高齢者支援と認知症患者の看護	1名	平成27年 8月31日～9月1日	神奈川県看護協会 B群
37	看護リフレクション 看護の質を高める経験の語り合い	7名	平成27年9月5日	徳洲会グループ南関東ブロック
38	医療事故調査制度についての説明	2名	平成27年9月5日	患者・家族と医療をつなぐNPO法人架け橋
39	看護師特定行為研修指導者講習会	1名	平成27年9月6日	公益社団法人全日本病院協会
40	看護研究の基本を学ぼう	1名	平成27年 9月7日, 10月13日	神奈川県看護協会 B群
41	第4回日本放射線看護学会	1名	平成27年 9月12日～13日	日本放射線看護学会
42	緩和ケア研修会	1名	平成27年 9月12日～13日	湘南鎌倉総合病院
43	看護管理者のための「重症度、医療・看護必要度」の院内監査のあり方～地域包括ケアシステムと多職種連携	14名	平成27年9月13日	S-QE研究会 日本臨床看護マネジメント学会
44	看護と倫理～倫理的感受性を高める～①	2名	平成27年9月17日	神奈川県看護協会 B群
45	実地指導者研修～共に支え合う新人教育～①	2名	平成27年9月18日	神奈川県看護協会 B群
46	Baxter Scientia Japan at Nagoya University (BSJNU)	1名	平成27年 9月24日～25日	名古屋大学医学部 腎臓内科学教授松尾清一
47	一人ひとりが取り組む感染防止対策	2名	平成27年9月25日	神奈川県看護協会 B群
48	病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修	3名	平成27年9月26日	神奈川県・横須賀共済病院
49	第51回日本移植学会	1名	平成27年 10月1日～3日	(事務局)熊本大学小児外科、移植外科
50	日本とアメリカの看護管理の違いについて学ぶ	1名	平成27年 10月11日～17日	日米医学医療交流財団
51	日本転倒予防学会・第2回学術集会	1名	平成27年10月11日	日本転倒予防学会
52	平成27年度南関東ブロック倫理研修	5名	平成27年10月13日	徳洲会グループ南関東ブロック
53	新人ナースのためのフィジカルイグザミネーション・フィジカルアセスメント	1名	平成27年10月19日	神奈川県看護協会 B群
54	平成27年度横須賀地区看護部長会「問題解決」考え方の基本	3名	平成27年10月21日	神奈川県看護部長会
55	平成27年度 神奈川県院内コーディネーター研修会	1名	平成27年10月28日	神奈川県看護協会
56	Complex Cardiovascular Therapeutics 2015	1名	平成27年 10月29日～10月31日	CCT 2015
57	徳洲会グループ災害看護研修	1名	平成27年10月30～31日	徳洲会看護部門 教育部会

58	教育担当者研修	3名	平成27年 10月30日, 11月4日, 11月6日	神奈川県看護協会 B群
59	徳洲会グループ災害看護研修	1名	平成27年10月30日	徳洲会看護部門 教育部会
60	ヘルスプロポーション学会	2名	平成27年 11月6日～7日	日本看護協会
61	わかりやすい栄養管理～栄養アセスメントを チームアプローチ～	2名	平成27年11月9日	神奈川県看護協会 C群
62	ここが知りたい。転倒転落・誤薬の防止	3名	平成27年11月12日	神奈川県看護協会 C群
63	がん看護～化学療法・緩和ケアの基礎	2名	平成27年 11月13日, 12月1日・3日	神奈川県看護協会 C群
64	第18回 日本腎不全看護学会 学術集会・総 会	1名	平成27年11月14, 15日	ZD
65	日本NP学会第1回学術総会	1名	平成27年11月14日	日本NP学会
66	平成27年度看護研究発表会	3名	平成27年11月14日	一般社団法人 徳洲会看護部門
67	看護師・精神保健福祉士のためのストレス チェック実施養成者研修	1名	平成27年11月17日	中央労働災害防止協会
68	病院勤務の医療従事者業者向け認知症対応力 向上研修	1名	平成27年11月17日	神奈川県看護協会看護師機能I
69	新人看護職員研修責任者研修	1名	平成27年 11月25日, 12月7日, 18日	神奈川県看護協会
70	病院勤務の医療従事者向け 認知症対応力向 上研修	1名	平成27年11月17日	神奈川県看護協会
71	認知症対応力向上研修	1名	平成27年11月17日	神奈川県看護協会看護師職能委員会I
72	看護師・精神保健福祉士のためのストレス チェック実施養成者研修	1名	平成27年11月17日	中央労働災害防止協会
73	病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上 研修	1名	平成27年11月17日	神奈川県看護協会
74	新人ナースのためのコミュニケーション～チ ーム力につながるコミュニケーションを学ぶ～	2名	平成27年11月24日	神奈川県看護協会 C群
75	看護管理I～主任看護師に求められる看護管 理～	2名	平成27年 11月25日, 12月4日	神奈川県看護協会 C群
76	新人看護職員研修責任者研修	2名	平成27年 11月25日, 12月7日, 13日	神奈川県看護協会
77	褥創リンクナースとして	1名	平成27年11月30日	神奈川県看護協会 C群
78	感染管理～リンクナースのための活動支援研 修～	1名	平成27年 12月10日, 11日	神奈川県看護協会 C群
79	わかる!できる!自信がつく!手術看護	1名	平成27年12月12日	神奈川県看護協会 C群
80	リーダーナースのためのフィジカルアッセ メント症状の変化を予測した看護を実践するた めに～	3名	平成27年 12月15日, 16日	神奈川県看護協会 C群
81	めざせ!安全な医療現場ーヒューマンエラー を防ごうー	3名	平成28年1月12日	神奈川県看護協会 C群
82	新人Nsのためのフィジカルイグザミネーシ ョン・フィジカルアセスメント②	3名	平成28年1月13日	神奈川県看護協会 C群
83	看護管理II 看護師長に求められる看護	1名	平成28年 1月14日, 15日	神奈川県看護協会 C群

84	対人関係向上研修～医療チームで協働するためのコミュニケーション能力を高めよう～	1名	平成28年 1月19日～20日	神奈川県看護協会 D群
85	災害救護・国際協力ベーシックコース	2名	平成28年 1月23日～24日	NPO法人 TMAT
86	病棟看護師がはじめる退院支援・退院調整	1名	平成28年1月25日	神奈川県看護協会
87	家族看護～多様な家族を理解する～	1名	平成28年1月28日	神奈川県看護協会 D群
88	中堅看護職研修～いきいきと活躍し続けるために③～	2名	平成28年2月1日	神奈川県看護協会
89	実施指導者研修	1名	平成28年2月2日	神奈川県看護協会 D群
90	救急車同乗実習	16名	平成28年2月2日	ER・救命病棟/地域消防署
91	認知症ケア はじめの一步 part II	2名	平成28年2月4日	神奈川県看護協会
92	第14回 日本フットケア学会学術集会	1名	平成28年2月6日～7日	一般社団法人 日本フットケア学会
93	日本集中治療学会	2名	平成28年 2月11日～14日 (13・14日)	日本集中治療学会
94	看護と倫理的感受性を高める	1名	平成28年2月18日	神奈川県看護協会
95	第31回日本環境感染学会 学術集会	1名	平成28年 2月19日, 20日	日本環境感染学会
96	平成28年度教育計画・事業(案)説明会次第	2名	平成28年2月26日	神奈川県看護協会
97	第38回日本造血細胞移植学会総会	1名	平成28年3月3日～5日	日本造血細胞移植学会
98	第49回日本臨床腎移植学会	3名	平成28年 3月23日～25日	日本臨床腎移植学会
99	第41回日本脳卒中学会総会	1名	平成28年4月15日	日本脳卒中学会
100	第30回神奈川県 CAPD 研究会	1名	平成28年3月5日	神奈川県CAPD研究会

#### 平成27年度 学会発表

	開催日	参加者	会場	学会名・研修名	題目
1	平成27年 5月22～23日	手塚奈央子	門司港ホテル	第58回 日本糖尿病学会学術集会	世界糖尿病デー活動での血糖測定926名から得られた現状と活動効果
2	平成27年 6月26～28日	山下昭二	パシフィコ 横浜	第60回 日本透析医学会学術集会・総会	タイムアウト制導入による安全対策
3	平成27年 6月26日	愛甲美穂	パシフィコ 横浜	第60回 日本透析医学会学術集会・総会	下肢潰瘍症例からフットケアプログラムを検討する
4	平成27年 10月29～31日	三田佐恵子	神戸国際展示場 ポートピアホテル	Complex Cardiovascular Therapeutics 2015	カテーテル室における新人看護師の気持ち
5	平成27年 11月6～7日	三上多恵子	富山県民会館	日本看護学会-ヘルスプロモーション学術集会	マタニティヨーガが産婦の出産満足度に与える影響について
6	平成27年 11月14, 15日	坊坂桂子	名古屋国際会議場	第18回 日本腎不全看護学会 学術集会・総会	透析通院が不規則になった認知症患者の看護
7	平成28年 2月19, 20日	渡部伸予	国立京都国際会館, グランドプリンスホテル京都	第31回 日本環境感染学会 学術集会	単回使用機器の再滅菌廃止にむけて 第一報
8	平成28年 3月3～5日	岩井典子	名古屋国際会議場	第38回 日本造血細胞移植学会総会	同種移植後に慢性GVHDからの人工呼吸器装着となった患者の意思決定における看護

9	平成 28 年 3 月 23～25 日	下田里美	米子コンベン ションセン ターBIG SHIP 米子市文化 ホール	第 49 回 日本臨床腎移植学会	腎移植外科病棟における看護部の現状と課題
10	平成 28 年 3 月 23～25 日	吉岡睦美	米子コンベン ションセン ターBIG SHIP 米子市文化 ホール	第 49 回 日本臨床腎移植学会	当院における患者会設立にむけてのアンケート調査について
11	平成 28 年 3 月 5 日	池田優花	ワークピア 横浜	第 30 回 神奈川県 CAPD 研究会	RRT 選択時のデモ機を触ることの重要性—危機モデルに合った関わり—